

参考資料2

小学生ワークショップの結果について

- 1 実施日 令和元年11月24日（日） 11時～15時30分
- 2 会場 郡山商工会議所会館
- 3 参加者 小学生11名
- 4 テーマ 「将来も住み続けたい（住みたい）と思う福島県の未来の姿」
- 5 内容 本県の現状について説明を受けた後、2グループに分かれワークショップを行い、テーマに対する意見をとりまとめた。
- 6 意見交換の内容（未来の姿）
 - (1) グループ1
 - ・外国人にも魅力的な県
 - ・子供がたくさんいる福島にする
 - ・笑って学べる楽しい学校をつくる
 - ・文化やスポーツを発展させ、いい福島にしたい
 - ・風評被害に負けない県
 - (2) グループ2
 - ・みんなが健康に住めるような町
 - ・子どもや高齢者に優しい県になってほしい
 - ・交通の便がもっとよくなつてほしい
 - ・みんなで協力し合える県にしたい
 - ・いろいろな人が来てくれる、魅力的な町
- 7 主な発言
 - ・伝統的なもの、いい所は、大切に残して、たくさんの人に広める
 - ・福島に住んでいても、県の良さをあまり知らない人が多い
 - ・福島のPRのため企業とのコラボ商品を増やしたい
 - ・オリンピックだけで終わらせないなど

